



PRESS RELEASE

報道関係 各位

2021年7月2日
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会

東京 2020 パラリンピック競技大会 日本代表選手団 第一次発表 及び 主将・副主将・旗手について

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会(以下:JPC)は、2021年7月2日に開催した JPC 運営委員会において、「東京 2020 パラリンピック競技大会」(2021年8月24日～9月5日)に派遣する第一次日本代表選手団ならびに副団長1名増を決定しましたので、ご報告申し上げます。

併せて、主将・副主将・旗手(男女1名ずつのうちの男性)を以下のとおり発表いたします。もう1名の旗手(女性)は、今後の日本代表選手団の決定と併せて発表いたします。

【副団長(渉外担当)】

氏名：マセソン 美季 (ませそん みき)

生年月日:1973年7月17日(47歳)

学歴：東京学芸大学 教育学部 卒表

略歴：

2018年4月 国際パラリンピック委員会(IPC)教育委員

2018年8月 国際オリンピック委員会(IOC)教育委員

2018年9月 日本パラリンピック委員会運営委員会委員
(パラリンピック関連)

1998年 長野 1998 パラリンピック冬季競技大会

アイススレッジスピードレース女子 LW10

500m、1000m、1500m (世界新)の3種目で金メダル

100m で銀メダルを獲得

2000年 シドニー 2020 パラリンピック大会 メディア

2002年 ソルトレーク 2002 パラリンピック冬季競技大会 通訳ボランティア

2010年 バンクーバー 2010 パラリンピック冬季競技大会 メディア

2016年 リオ 2016 パラリンピック大会 IPC ボランティア



※2020年1月に発表しました、副団長2名については、以下の担当となります。

副団長 井田明宏(総務統括)、副団長 櫻井誠一(競技担当)



【主将 / 国枝 慎吾（車いすテニス）】

【パラリンピックの戦績】

アテネ 2004 パラリンピック 男子シングルス／8位、 ダブルス／金メダル
北京 2008 パラリンピック 男子シングルス／金メダル、 ダブルス／銅メダル
ロンドン 2012 パラリンピック 男子シングルス／金メダル、 ダブルス／8位
リオ 2016 パラリンピック 男子シングルス／8位、 ダブルス／銅メダル



【コメント】

車いすテニス、日本代表の国枝慎吾です。この度は、東京パラリンピック日本代表選手団の主将の重責を担わせて頂くことを、大変光栄に感じています。ホーム開催として今回のパラリンピックに参加できる日本選手は、おそらく全員が人生で一度きりのとても貴重な経験となることと思います。また、東京パラリンピックは、障がい者スポーツの枠にとらわれず、純粋にスポーツとしての魅力を伝えられる最高の舞台でもあります。一人一人の選手が、この世界最高峰の場で全力を尽くすべく準備をしてきたと思いますし、また、そのパフォーマンスが、日本の皆さまの障がい者スポーツに抱くイメージを、いい意味で上回ってくれると思います。今回の東京パラリンピックは新型コロナウイルスの影響により1年延期となり、その開催に至るために、様々な意見があることは選手も承知しています。それでも、選手としては、開催のためにご尽力いただいた皆様への感謝の気持ちを忘れず、また、コロナ禍により様々な制約があることを理解し、順守して、試合に臨んでいく所存です。そして大会が成功するよう、選手一同頑張りますので応援宜しくお願い致します。

【副主将 / 浦田 理恵（ゴールボール）】

【パラリンピックの戦績】

リオ 2016 パラリンピック／5位
ロンドン 2012 パラリンピック／金メダル



【コメント】

東京 2020 パラリンピック競技大会の日本代表選手団副主将という大役に任命いただき、とても光栄に思います。日本においては初の副主将の配置ということもあり、主将国枝選手と協力し、責任と誇りを胸に選手団の模範として誠心誠意努めて参ります。

今大会の開催に際しましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い一年延期になる等、大変な苦境を強いられる状況のなか、多大なるご尽力を賜りました全ての皆様方に心より感謝申し上げます。

ゴールボールは音と気配を頼りに視覚を遮断し、見えない静寂な世界のなか鈴の入ったボールをチームで守り、得点を競う競技です。見えない世界で戦うには視覚以外の感覚を研ぎ澄ますこと、そして何より私たち選手は言葉で仲間と絆を高めあうことが必須です。

自らの限界を超えようと挑戦を続けるパラアスリートの姿を見ていただき、多くの皆様方に希望と感動、笑顔と感謝の想いを届けられる大会といたします。



【旗手 / 岩淵 幸洋 (卓球)】

【パラリンピックの戦績】

リオ 2016 パラリンピック 男子シングル TT9 / 出場



【コメント】

この度、東京 2020 パラリンピック競技大会の日本代表選手団旗手を務めさせて頂くこととなり、大変光栄に存じます。この大役をしっかりと果たせるよう、さらに自身の競技力向上に努めて参りたいと思います。今大会は、母国開催というだけでなく大会期間も一年延期となり、今までにない特別な大会になるのではないかと感じています。

まずは、スポーツに向き合える環境を作って頂いた周りのたくさんの方のサポートに感謝をして臨みたいと思います。

そして、パラリンピックの素晴らしさを発信出来る選手を目指して「金メダル以上」という目標のもと、今できる最高の準備をしていきます。

地元東京の皆さんに喜んでもらえるよう闘志あふれるプレーに、ご期待ください。

ご声援よろしくお願ひします。

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

企画情報部 担当:黒田、赤星

TEL 03-5939-7021 Mail:jpcjpsa-media@jsad.or.jp